熊本市中体研

理事長　田中　省三

１　はじめに

熊本市中学校体育研究会では、研究テーマを『自ら運動の喜びや楽しさを求め生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ体育学習の在り方』とし、県中体研・市教育委員会（子どもの体つくり推進委員会）との連携を図りながら授業実践を行ってきた。今年度は学校体育研究発表熊本市大会に向けた教育課程の編成や実施上の課題、学習指導の改善と工夫及び充実を図る取組を行ってきた。また「学びわくわく中学校授業研究会」（熊本市教育委員会・各教科研究会主催）では熊本市内の中学校を東西南北の４ブロックに分け、ブロックごとに研究を推進した。また学校体育研究発表大会の公開授業のための研究会も常時行った。さらに熊本市養護教諭部会と連携をとり養護教諭とのティームティーチング授業も積極的に取り入れ、より専門性に高い授業の展開を目指した。

２　研究テーマ

自ら運動の喜びや楽しさを求め生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ体育学習のあり方
～学習内容を明確にした指導と評価の一体化をめざして～

３　研究組織

会　長　　稲田奈保美（城南中）
副会長　　新垣　力　（天明中）　金森　勲　（北部中）　香山　悟（東町中）
顧　問　　木村　光利（健康教育課）
理事長　　田中　省三（白川中）
副理事長　　廣瀬　弘忠（武蔵中）　竹上明日香（西山中）　船津一真（植木北中）

	校　名	理　事	副理事
東	白川・湖東・帯山・東野・錦ヶ丘・二岡・東部・西原・東町・長嶺・桜木	神元雅三（東部）	西野聡一朗（西原）
西	藤園・花陵・京陵・西山・江南・三和・城西・井芹・芳野・河内・熊大附属	松田直浩（藤園）	増永紳治（井芹）
南	出水・城南・江原・託麻・出水南・飽田・天明・力合・日吉・富合・下益城城南	岩崎佳奈（出水）	嶽下大輔（下城南）
北	竜南・桜山・ 楠 ・武蔵・ 清水 ・北部・龍田・鹿南・五霊・植木北	廣瀬弘忠（武蔵）	松村義和（鹿南）

４　活動状況

活　　動	月	内　　容
○総会準備委員会 ○市中体連・中体研総会	４月	本年度の活動計画・予算案作成・ブロック理事選考 年度初めの総会、本年度の計画（センターホテル）
○県中体連・中体研第１回評議委員会	５月	県活動計画・確認（松屋本館）
○市中体研評議員・理事合同会議 ○学体研実行委員会	６月	本年度の研究会計画（環境センター） 大会要項・組織・日程（東稜高校）
○県中体研夏期研修会 ○熊本市子どもの体つくり推進委員会	７月	熊本市発表者・授業者指導案検討会（菊池北中） 研修・検討・講話（市教育センター）
○熊本市教育課程研究協議会 ○学体研実行委員会 ○体力向上優秀校表彰式	８月	授業実践発表・講話・模擬授業（環境センター） 大会要項・組織・日程（東稜高校） 研修・文科省調査官講演（火の君文化ホール）
○県中体研県央地区第１回実行委員会 ○学びわくわく中学校授業研事前研究会 ○学体研実行委員会	９月	指導案の確認、日程、指導助言者との打ち合わせ確認、会場設営等（白川中） 大会要項・組織・日程（熊本農業高校）

○学びわくわく中学校授業研究会 ○熊本市子どもの体つくり推進委員会 ○学体研実行委員会 ○県中体研県央地区第２回実行委員会	１０月	錦ヶ丘、城西、江原、龍田 研修・検討・講話（市教育センター） （熊本農業高校） 保健研究授業　廣瀬教諭（武蔵中）
○学体研実行委員会 ○県学校体育研究発表大会	１１月	（熊本農業高校）
○熊本市子どもの体つくり推進委員会	１月	研修・検討・発表（市教育センター）
○学びわくわく指導案集の作成	２月	編集、印刷、冊子づくり
○市中体研総括会 ○熊本市子どもの体つくり推進委員会	３月	１年間のまとめと来年度に向けて 研修・検討・発表・講話（市教育センター）

５　研究の概要

（１）研究の方法

・学びわくわく中学校授業研究会の授業研究・準備・運営・参加・まとめ
・県学校体育研究発表大会の授業研究・準備・運営・参加

（２）研究の柱**「学習内容を明確にした指導と評価の一体化」**

研究の視点　**視点１　「３年間を見通した具体の評価規準」の検証**
視点２　基礎・基本の習得→活用力育成→自ら学び考える力の育成
視点３　言語活動を重視した取組
視点４　健康の保持増進と体力の向上

○学びわくわく中学校授業研究会　１０月１３日　《　授業内容　・　授業者　》
＜東＞　１年『陸上競技（走り幅跳び）』　授業者　錦ヶ丘中　教諭　右山大三郎
講師　皆本　泰希
＜西＞　３年『球　技＜ネット型＞（バレーボール）』　授業者　城西中　教諭　工藤　正代
＜南＞　１年『球　技＜ネット型＞（バドミントン）』　授業者　江原中　教諭　田代　裕子
＜北＞　３年『保　健〈健康な生活と疾病の予防〉　イ　食生活と健康』
授業者　龍田中　教諭　小河　佑亮
養護教諭　草場　啓子
○県中体研県央地区第２回実行委員会　１０月２８日　授業者　武蔵中　教諭　廣瀬　弘忠
養護助教諭　山下みち子
○熊本県学校体育研究発表大会　１１月１９日・２０日
３年『保　健〈健康な生活と疾病の予防〉　オ　保健・医療機関と医薬品の有効利用』
授業者　花陵中　教諭　竹元　浩人
養護教諭　前田　弥生
２年『体つくり運動』　授業者　出水中　教諭　岩﨑　佳奈

６　まとめ

本年度は学校体育研究発表大会に向けた授業研究を中心に体育領域・保健領域とさまざまな授業研究・実践を行ってきた。これまでの取組から学習内容の明確化や３年間を見通した授業づくりと熊本市体育研究会の「４つの視点」が定着し内容も充実してきたように感じる。また、各保健体育授業研究会では、授業を作り上げていく中で「自ら進んで取り組む体力の向上」と「楽しさを感じる保健体育授業」の２点を中心に研究を行い、熊本市の先生方の意識や研究心も高まった。

保健領域では、養護教諭との積極的なＴＴ授業を推進し、学校体育研究発表大会にて「保健・医療機関」を「医薬品の有効利用」へつなぐ提案授業を行うことができた。

今後更に本会の先生方の資質向上と指導力を磨き、県中体研と連携を図りながら熊本市の体育研究を推進していきたい。